

AICC NEWS

産業人交流会

先端企業(けいはんな)見学会

研究者との情報交換や交流を図ることを目的に、企業経営者、技術者などを対象に、先進研究施設の見学会を開催いたします。

①(株)けいはんな

関西文化学術研究都市は、京都、大阪、奈良の三府県にまたがる緑豊かな京阪奈丘陵において、建設・整備が進められているサイエンスパーク「関西文化学術研究都市(けいはんな)」。東の「筑波研究学園都市」とともに国家的プロジェクトと位置づけられており、けいはんな地域の「拠点機関」として新技術コーディネートを中心、学研都市に集積する研究機関等の最先端技術のシーズと関係府県の企業ニーズをマッチングすることによる新産業・新技術を目指しています。

総面積は約1万5千ヘクタールで、その中心に12の文化学術研究地区を分散配置しており、70を超える研究施設や大学などが活躍を開始し、成果をあげています。

財団西文化学術研究都市推進機構

産・官・学・協力のもと、都市の建設が一体的に推進されるよう、文化・学術・研究の拠点にふさわしい都市の建設を企画・推進するとともに、これら各分野の関係者の合意形成を促進し、また関西文化学術研究都市建設推進協議会等とも連携して都市建設を進めています。

けいはんなプラザ

けいはんな学研都市全体の文化学術研究交流施設。研究施設の中心となるレンタルラボの他、多機能ホール等のコンベンション施設や、レストラン、宿泊施設等を備えた総合的な交流施設です。



②積水ハウス総合住宅研究所「納得工房」

住み手と作り手とが共に「住まい」を考える場としての「納得工房」をご覧ください。

「納得工房」では、「実際に操作してみる、試してみる、比較してみる」といった体験を通じて、まさに納得できる住まいの在り方を見つけることができます。

自分にふさわしい住まいとは何か、「知る」「わかる」「納得する」というプロセスで立体的なイメージを組立てて行くことのできるのが納得工房です。言わば、住まいの体験学習装置です。

皆様方には、大変お忙しいことと存じますが、多数のご参加お待ちしております。



■日時 平成14年2月27日(水) (8時30分)

■集合場所 明石市立産業交流センター

■参加費用 3,000円(当日持参)

■定員 40人

■主催 明石市、(財)明石市産業振興財団

■後援 明石商工会議所

■申込み・問合せ先

電話 (078-1936-17915) またはFAX (078-1936-17916) にてお申し込み下さい。



経営実務セミナー

テーマ『雇用における助成金活用』

～知らないと損する助成金・給付金制度～

助成金をもらうための要件

- ・新たに高年齢者等就職が困難な方を雇い入れた場合
- ・60歳定年を再雇用や定年延長で引き延ばした時
- ・社員に職業訓練等を受講させた事業主
- ・生産量が前年比10%以上減少している場合
- ・異業種進出や分社化として創業したとき
- ・非自発的離職者等の雇い入れをした事業主

- 日時 平成14年2月6日(水) 14時～16時
- 場所 明石市立産業交流センター会議室2
- 講師 社会保険労務士 中川 秀和氏
- 受講料 3,000円

(直接持参または左記振込先まで)

- 定員 30人

- 主催 (財)明石市産業振興財団

- お問合せ先

☎078-936-7915

FAX 078-936-7916

(財)明石市産業振興財団

振込先	三井住友銀行	大久保支店
種別	普通	口座番号 3840560
名義	財団法人明石市産業振興財団	

専門技術講習会

『コンクリートの高性能化技術の 開発を目指して』

開発を目指して

①テーマ『コンクリートの高性能化について』

コンクリートの基本的性質とそれらをいかに高性能・高機能化するかの技術の現状と展望について解説します。

- 講師 明石工業高等専門学校

都市システム工学科 角田 忍教授

②テーマ『圧電フィルムを用いた ひずみセンサーの開発』

コンクリート構造物の変形(ひずみ)の長期計測の必要性を述べるとともに、長期間計測システムの開発について紹介します。

- 講師 明石工業高等専門学校

都市システム工学科 石丸 和宏教授

- 日時 平成14年2月14日(木)

①13時35分～14時50分②15時10分～16時25分

- 場所 明石市立産業交流センター4F研修室1

- 受講料 無料

- 定員 60人

- 主催 明石工業高等専門学校、明石商工会議所

(財)明石市産業振興財団

経営者養成セミナー

『これからの企業経営にとって ITがどう影響するか』

ITがどう影響するか

通信技術・インターネットはとどまることなく進化を続けています。社会・経営もその影響を受け大きく変わっています。否応なしに企業や個人の生活にまで入り込んできており、もはや企業・個人共にITに無関心ではいられません。

・現在ITを取り入れている企業がどのような取り組みを行っているか

・ITで何ができるのか

・IT化推進に必要なポイント

このセミナーでは、事例・用語解説を交えながら解説致します。

- 日時 平成14年3月14日(木)

13時30分～16時30分

- 場所 明石市立産業交流センター研修室1

- 講師 マネジメントコンサルタント

知念 邦子氏

- 受講料 5,000円

(直接持参または上記振込先まで)

- 定員 40人

- 主催 (財)明石市産業振興財団

- お問合せ先

☎078-936-7915

FAX 078-936-7916

(財)明石市産業振興財団





産業交流センターでは、市内企業等のOA化普及に伴う企業の人材育成、新人研修、個人の能力アップを目的に各種パソコン教室を開催しています。コースは以下のとおりです。社内研修等にぜひご活用ください。また、下記コース以外にも、企業単位やグループ単位などによるオーダーメイドのパソコン教室も実施しておりますので、お気軽にご相談ください。より、多くの参加を期待しています。

産業交流センターパソコン教室

2月コース

◆講習内容

コース名	講習内容	2月	受講料 (税込)	テキスト代 (税込)
パソコン入門 Windows98	パソコンの基本操作習得。マウス操作・文字入力・ウィンドウの操作アクセサリの紹介。環境設定などパソコンを使う上で必要なWindows98の各種機能や活用方法を習得します。	6日(水)	8,000円	1,785円
インターネット基礎	これからインターネットをはじめようとする方へ。インターネットの概要・設定方法・ホームページ閲覧・電子メール機能などを学習します。	—	5,000円	1,785円
パソコン基礎習得	パソコンの基本操作からワープロ・表計算まで、実務で利用するために必要な内容をセットにしたお得なコース。これだけ出来ればパソコンが使えると胸を張れます。	6日(水) 12日(火) 19日(火) 20日(水)	30,000円	5,985円
Word2000 (基礎A)	Word基本操作・文字入力・基本的なビジネス文書作成・罫線などをご紹介します。	12日(火)	8,000円	(A/B共通で) 2,100円
Word2000 (基礎B)	表現力をアップする機能、長文作成などをご紹介します。	13日(水)	9,000円	
Word2000 (基礎集中2日)	ワープロ基礎(A)(B)両方をお申し込みいただいた方には、講習料を割引させていただきます。	12日(火) 13日(水)	16,000円	2,100円
Excel2000 (基礎2日)	表計算の基本操作習得。計算機能・表の計算・編集・印刷・グラフ・データベース機能など作表の基本操作を学習します。	19日(火) 20日(水)	16,000円	2,100円
ホームページ作成 基礎1日	HTML言語の仕組みや基本構成を学び、Front Page Express、Front Page2000を使用したホームページの作成方法をご紹介します。	26日(火)	9,000円	1,575円

◆講習時間について

昼間コース	10:00~17:00
-------	-------------

明石テクノネットワークシステム

企業訪問についてのお願い

(財)明石市産業振興財団・事業係

平成14年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、旧年中に皆様方から頂きましたご支援、ご協力に對しまして、厚く御礼申し上げます。

さて、(財)明石市産業振興財団では、技術・経営・情報化などに関する専門的な知識を保有する機関等と連携し、その協力を得て独自のネットワークシステムを構築しました。このシステムを活用することで地元企業への幅広いサポート活動の展開と、PRおよび記載についての御意見を伺うために昨年より企業訪問を実施しております。

厳しい経済情報からの脱却策として新規成長分野進出が多くみられる昨今ですが、新分野の進出にあたっては、開発する製品やビジネスモデルの新規性とスピードが重要な「カギ」といわれております。自社が保有している技術やノウハウの再認識や開発スピードを早めるためには、異業種などの企業と事業提携を結ぶことにより、自社の技術や販売機能を補完することが可能となり、市場への参入も容易になります。さらに、コア技術とITを融合して新たな展開を見いだすことも考えられます。このような地域の中小企業が抱える様々な問題について、企業の方々と直接会って話しをお聞きしながら、専門相談員とともに課題解決に最善の努力を行ってまいります所存でございますので、本年も、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会社拜見

Vol.11

今回の会社拜見は、80年の製造実績を誇り、船舶用内燃機関を中心に船舶推進機器総合メーカーとしてのノウハウを結集し、広い視野に立ち、製品の研究、開発を続けておられます。阪神内燃機工業(株)をお訪ねし、総務部長上林啓亮氏にお話をうかがいました。

Q: 御社の事業内容をお聞かせください。

A: 船舶用内燃機分野と産業機械分野で事業を展開しています。

船舶用内燃機分野では船舶用主機関をはじめ可変ピッチプロペラ、サイドスラスト、油圧式弁制御装置、エンジン監視と船舶運航支援システム、潤滑油・燃料油清浄装置、川崎シヨイスティック式総括操縦装置等の周辺機器を取り揃え、船舶推進についてのあらゆる要望に応えるとともに万全のアフターサービス体制をしいてこれをフォローしています。

産業機械分野ではバグフィルター・軸流マルチクロン・湿式集塵装置等の産業用集塵設備、輸入青果物・穀物等の倉庫内くん蒸・定温設備、感染性廃棄物滅菌粉砕装置、真空乾燥式生ゴミ処理システムなどを商品として、やさしい地球環境の保全に向けて取り組んでいます。

Q: 御社の経営理念をお聞かせください。

A: 良品主義、親切第一、人格の修養と技術の練



代表取締役社長
白石 保典氏

阪神内燃機工業株式会社 会社概要
代表取締役社長 白石 保典
所在地 神戸市中央区海岸通8番地
(明石事務所 明石市貴崎5-8-70)
資本金 8億円
従業員 492人

磨をモットーとするモノづくりの原点を基盤に、顧客の皆様に「満足」を買っていただくことを大目標として市場のニーズに応える技術開発を行い、顧客の皆様の発展の一助として役立つことを目指しています。

Q: 御社のセールスポイントをお聞かせください。

A: 80有余年の歴史に培われた高い技術・技能力と世界中どこにでも出かけて行って行う独自のアフターサービスにより、過酷な条件下での使用となる弊社商品を安心して使っていただくことができます。

Q: 「モノづくり」に対するこだわりについてお聞かせください。

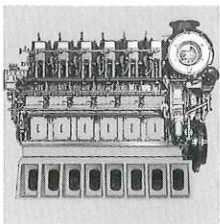
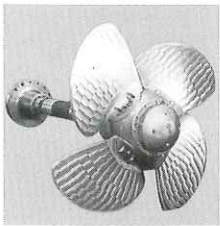
A: 船の心臓部にあたる主機関は長時間運転に耐えなければなりません。通常一回の航海は何日もかけて行われるものであり、年間では何千時間あるいはもっと多くの時間を運転されます。このような使われ方ではありませんが、故障も絶対に許されません。もし悪天候のなかで止まるようなことがあれば船は沈没の危険にさらされ、乗組員の生命にかかわる重大なことになるのです。陸上とは格段に違う高い信頼性が求められるわけですが、弊社は長年にわたって積み上げてきたモノづくりの力でこの要求に頑ななまでに応え続けています。

Q: 地球環境問題への取り組みについてお聞かせください。

A: 次世代の環境を見据えクリーン&エコロジーという身近で大きな問題に取り組んでいます。船舶用主機関ではIMO(国際海事機関)の排出ガスNOx規制に適合する機関をいち早く世に出しています。メタノールを燃料とした驚くほどクリーンな主機関の開発にも成功しています。その他産業機械分野はまさに地球環境を考えた事業です。

Q: 今後の事業展開をお聞かせください。

A: 船舶用内燃機分野と産業機械分野において、ますます技術力に磨きをかけ、知恵を結集したコストダウンにより「さらなる満足」をご提供し、顧客の皆様の発展の一助として役立つことを目指していきます。



新着「図書のお知らせ」

産業交流センター3Fの
情報ライブラリー

産業交流センター3階の情報ライブラリーでは、来館者が自由に閲覧・貸出できるよう、産業関係のビデオソフトや図書を取り揃えています。この度、最新の話題作など新たな図書が入荷しました。ぜひご利用ください。

また、閲覧コーナーでは、各種雑誌、記事データベースも揃えております。お気軽にお立ち寄りください。

新着図書一覧表

No.	タイトル	No.	タイトル
1	あなたの預金と借金がゼロになる日 あ・うん社	13	パン屋のお金とカジノのお金はどう違う? オーエス出版社
2	ファンキービジネス 博報堂	14	B2B入門 日本経済新聞社
3	問題は経営者だ 日経BP社	15	「死に至る病」から会社を救う 日本経済新聞社
4	報われる努力無駄になる努力 青春出版社	16	日銀は死んだのか? 日本経済新聞社
5	できる上司のポイントチェック 日本実業出版社	17	損保が変わる 日本経済新聞社
6	いっしょにやろやないか! 近代セールス社	18	株式公開の知識(新版) 日本経済新聞社
7	やったらやれるで 近代セールス社	19	何が正しい掲載施策か 日本経済新聞社
8	土日でマスター ホームページの作り方 新星出版社	20	世界の明日 日本の明日を読む 日本経済新聞社
9	はじめてのホームページ FrontPage2000 新星出版社	21	ソロスの資本主義改革論 日本経済新聞社
10	リーダーの決断 世界文化社	22	ニュー・ニュー・シング 日本経済新聞社
11	管理者のための決算書読破術 明日香出版社	23	三十六歌仙絵巻の流転 日経ビジネス文庫
12	40歳から何をどう勉強するか 講談社		

あいち・にゅーす
AICC NEWS

発行日 第14号
2002年(平成14年)2月1日
発行 財団法人 明石市産業振興財団
明石市大久保町ゆりのき通1丁目4番地の7
(明石市立産業交流センター内)
☎078-936-7915
☎078-936-7916
E-mail: fvp3550@mb.infoweb.ne.jp
http://www.aicc.or.jp

編集後記

明石市立産業交流
センター1F

喫茶カフェ/A-1



各フロアーへ出前
致します

☎936-7915 (内線213)

期待と希望を込めた新世紀の初年でしたが、振り返りますと「テロや狂牛病・長引く不況による雇用不安など暗い出来事ばかりが、目についた二〇〇一年になってしまいました。そして、さまざまな問題を抱えたまま二〇〇二年が明けました。来年は、冒頭で「あけまして、おめでとうございませう」と書けることを期待して、共に頑張っていきたいと思っております。旧年中は、当財団の諸事業にご協力・ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。本年も皆様のお役に立てるよう職員一同努力してまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。さて、今回、産業交流会、企業経営者、技術者の相互理解を深め、情報交換や交流を図ることにより、新しいビジネスチャンスの機会を創出することを目的に、「先端企業(けいはんな)見学会」を開催いたします。「納得工房」では、将来訪れる高齢化社会に向けた住まいづくりがなされていく。加齢による身体機能の変化だけでなく、身体や体形などの個人差にも対応した機具が研究され、体験することでもできます。実際の立場に立つた見方・感じ方ができ、今後の住まいづくりに大いに参考になると思います。これから、マイホームの夢を実現しようとお考えの方、将来に向けた、住まいづくりをこの計画の方など、皆様方の多数のご参加をお待ちしております。